

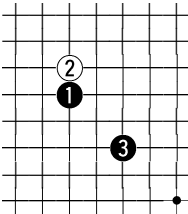
遊星ガイド (1)

九段 河村典彦

彗星ガイドを書いたからには、次は遊星だろう、とは思ってはいしたが、この珠型も難しすぎる。彗星はタラニコフ氏のガイド本があったが、遊星はそれもなく、解明するのにはかなり時間を要することになった。ガイドと言うにはほど遠いが、何かしらの指針として

この講座を理解いただければ幸いである。

第1図



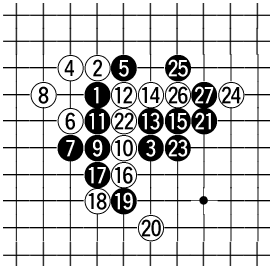
【第1図】遊星白4の候補はいったいくつあるのだろうか？彗星と違って対称形にもなりにくく、上限八題とすればかなり打てそうである。いつ終わりになるかわからないが、根気よく順に調べていくしかない。

まあ気長にお付き合いいただければ幸いである。

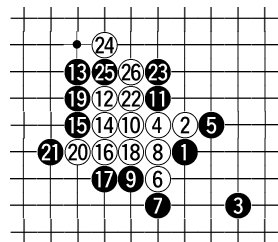
【第2図】白4と彗星共通形に防ぐ手は、前回は白勝ちとして省略したが、必ずしもそうとは言えないということ、やはり調べておく必要がある。

例えば白8と欲張り、以下白14まで防いで十分と思っていると、黒15からの速攻を許してしまう。黒15は流星で現れそうな手なのだが、この場合は黒勝ちになりそう。白24と外から止めると黒27までがびったりだ。

第2図

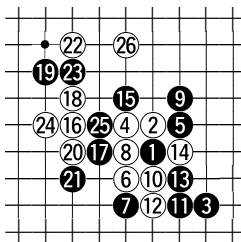


第3図



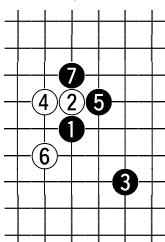
【第3図】白は8と固まるのが良いだろう。対して黒9なら白10がびったりだ。黒11と止めるぐらいしか無いが、白12から手順に引いていけば勝ちが見えてくる。黒23までで手がなさそうだが、落ち着いてみれば白24、26で三々禁だ。黒7を8なら白8では当然18と打てば良い。また、黒9を11なら白9と引いていけば問題ないだろう。

第4図



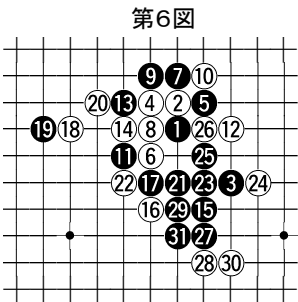
【第4図】黒9で残る防ぎとしてはここぐらいだ。この手に対しては白10と休んでおく。これで黒は困ってしまう。黒11、13と利かしてから黒15と打つのが考えられる防ぎだが、白16と飛び出すのが決断の一手。続く白18の四々ミセがよくある手筋で、焦点の25止めながら白21と飛んで以下三々禁になる。黒19が抵抗だが、今度は白26までこちらの三々禁で勝つことができる。

第5図



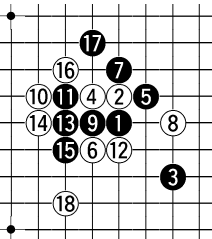
【第5図】黒7ではこの手が最も厄介で、これを解決しなければ白4で白勝ちとは言えない。黒3の位置が離れているのが白にとっての有利な点だが、黒1、5、7の連結が強く勝ちを見つけるのは容易ではない。実を言うと明確に白勝ちを示せないが、ある程度白の有利な所までを示しておこう。

【第6図】白8からは当然、こう引いて行きたくなる。一見白好調



【第7図】よって白は白8と何もせず止めておいた方がいい。黒9は交換にどこかに止めることになるが、まずはこの9が真っ先に

第7図



対して黒13と止めてくるなら、白18と外側に回って攻勢を維持できるだろう。

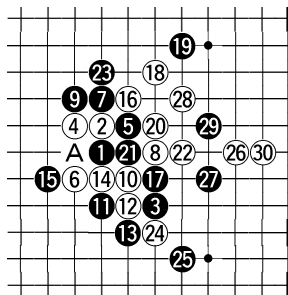
【第8図】黒9と外側から止めるのも有力だ。この手に対し、うかうかしていると黒に攻撃態勢を取られそうなので、白は早急に攻める必要がある。場所としては白10が好点となるので、まずはここに打っておきたい。黒11には白12と休んでおく。黒13なら白14と引

のようにだが、形が決まるだけに勝ち切らないと逆転を食らう可能性が高くなる。白12までは一本道だろうが、黒13と打つのが黒の狙い。白14からなおも攻めようとすると、黒15と欲張られてしまう。ここでよくある手筋の白16、

18と三々禁を狙っても、堂々と黒19と止めておけばよく、さらに白20、22と攻めても黒23から逆転の四追いがある。

考えられるだろう。ここから先はじっくり打っていくしかないが、あまりのんびりしていると黒3の石を活用されてしまうので、ほどほどのスピードが必要となる。そこで、白10とこちらで攻めを見る。黒11なら白12とこちらから止めて、やはり黒3の石との連絡を絶つのが重要だ。

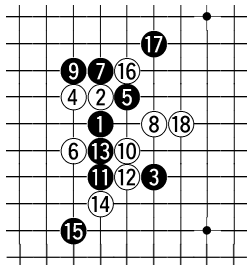
第8図



好点となる。白Aからの引き味が残っており、黒防ぐことができない。

【第9図】黒13の変化。この13なら、当然白14と押さえておく。黒

第9図



15はいろいろありそうだが、黒15なら白16、黒17を交換してから白18と突き出すのが味の良い攻め手となる。以下変化はあるものの、白有利は間違いないだろう。いずれにしろ、白は黒の止め方を見て、できるだけ広い方に展開するのがコツである。

これで一応、白4も白勝ちという結論になるだろうが、実は隠れた強防があるかもしれない。しかしながら、実戦では白4と打たれては黒は防ぎきれないだろう。あまり追及しても意味がないので、次回からは別の白4について研究していこう。

いて良く、絶対止めの黒15に白16の呼手が必勝となっている。この16は黒の連を止めているだけではなく、白17の剣先とつながる白18の三引きを狙っている。黒17なら一本白18と引き、黒19の止めさらに白20と打っておいて黒はもう止められない。黒21なら以下引き出して白30まで。黒19をAなら、白28とけん制しておく。黒17を18なら、白22が絶